



## 笹小運動会

「一致団結 ～ 心を合わせて 仲間と輝こう ～」

校長 佐々木 和美

10月21日（土）、秋の爽やかに澄み切った空の下、笹小運動会を開催しました。大勢の保護者の方々や学校運営協議会に関係する地域の皆様にお越しいただき、たくさんの拍手と応援や称賛の言葉をいただきましたことが、子どもたちの大きな励みとなりました。

運動会のスローガンは「一致団結 ～ 心を合わせて 仲間と輝こう ～」でした。教育用タブレット端末を用いて、運動会に寄せる子どもたちの思いや願い、言葉や意見を募集して決めました。スローガンが「絵に描いた餅」にならないよう、子どもたちにはスローガンを常に意識して運動会に臨むよう指導を続けてきました。演技や徒競走、リレー、大玉送りなどの種目や運動会の運営を担う実行委員、応援団、高学年が担当する各種役割等、それぞれの子どもたちが自分のもてる力を出し切れるように頑張るとともに、自分さえよければよいという考えではなく、友達と共に心を合わせて一緒に高まっていこうという姿が練習を重ねるごとに見受けられました。

運動会本番に至るまでに、子どもたち一人一人にドラマがありました。友達と協力し切磋琢磨し合う中で、仲間との一体感や充実感をもつことができました。反面、思い通りにいかなかったことや友達との考えの相違で悩むなど、よいことばかりとは言えない面もありました。しかし、子どもたちは、一つ一つのハードル（課題）に対して、勇気を出して、あるいはためらいながらも跳び超えたからこそ、心身ともに確実に成長できたといえます。体調不良や怪我等により運動会に参加できなかった子どもたちもいますが、運動会本番だけが全てではありません。練習過程や見学などを通して、前向きに物事を考え一生懸命自分にできることを行っていました。

「〇〇のせいでこうなった。」「〇〇だからうまくいかない。」という後ろ向きな姿勢でなく、大事なものは友達と心を合わせること、そうすれば仲間と共に輝けるということです。子どもたちの作ったスローガンは運動会だけでなく、幸せになるための1つの道標のような言葉にも思えました。



笹小運動会 解散式